

## 2026 5.15沖縄平和行進

全港湾沖縄地方本部  
青年女性部書記次長 川崎 剛志

2026年5月15日(金)～17日(日)に本土復帰から54年を迎えた第49回5.15平和行進に参加しました。毎年全国各地方の多くの仲間達の参加とても嬉しく思います。今回、主に自分はカメラマンと沖縄青年部のまとめ役をしました。

1日目は空港での本土組の迎えがあり、宣伝カーの運転手をしました。普段大きい車に乗らないので不安はありましたが、本土組の命を預かっているという使命感をもち、安全運転でホテルまで送り届けることができました。去年は参加できなかった全国結団式・三単産結団式に参加できました。結団式でのやるべき事の会場まで徒歩での案内や本土組の出席確認など、やるべき事が発見でき学ぶ事ができました。まさかの結団式での挨拶、心構えができていなく、何も言えなかった事が本土組に対してとても申し訳なくて反省しています。はるばる遠方から参加してくださる仲間達に対して失礼のないよう来年は心構えします。

2日目は主に行進とBBQがありました。沖縄は毎年この時期は梅雨に入っていて心配していましたが、曇り晴れで暑すぎない恵まれた天気でした。風が強かったおかげで、背中を押す追い風になり、体温を下げてくれる良い風だったと自分自身は感じています。行進の際は去年と比べ妨害が多く、行進仲間達の事が心配でしたが、恐れず平然と歩く姿をみて心強かったです。やはり数は力であり皆がいれば怖くない。皆でやるシュプレヒコールも力が増します。最終地点の北谷ドームでの県民大会、去年は球場で直射日光の為、体力が削られました。今回は室内なので皆も体力温存できたかと思います。BBQでは本土組を迎え入れて行進後の美味しい肉・お酒は格別でした。会話も楽しんで、より団結力が強めることができました。

3日目は、平和祈念公園・ひめゆり資料館・旧海軍司令部豪の視察でした。沖縄戦のリアルな映像や展示物に触れ、皆な真剣に視察していて、残酷な沖縄の歴史と昨日の疲れで心身ともに疲労がたまったと思います。本当に3日間の参加ありがとうございました。

締めにはなりますが、本土の仲間達には何より楽しみつつ沖縄平和行進をしてもらうように活動をしています。辛い沖縄の歴史がありながらも沖縄県民の良さを知ってもらいたいと思っています。その為には、まず自分達が楽しみ本土の方達にコミュニケーションを通じて自分を知ってもらう事も大切だと思いました。自分人身それができていません、来年はそれも含めた反省点を直して接していきたいと思っています。少しずつでも地元にも広まって、より多くの参加者に繋がっていく事を願っています。